



平成28年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ワイズテーブルコーポレーション
コード番号 2798 URL <http://www.vstable.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 兼 社長

(氏名) 金山 精三郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員

(氏名) 平尾 健治

TEL 03-5412-0065

四半期報告書提出予定日 平成28年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第3四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第3四半期	11,009	4.2	32	△54.2	65	△54.6	△93	—
27年2月期第3四半期	10,563	5.0	70	△60.6	143	△38.3	28	△76.8

(注) 包括利益 28年2月期第3四半期 △100百万円 (—%) 27年2月期第3四半期 △2百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第3四半期	△35.13	—
27年2月期第3四半期	10.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭		
28年2月期第3四半期	5,367	363.47	970	363.47	18.0	363.47
27年2月期	5,125	399.71	1,071	399.71	20.8	399.71

(参考) 自己資本 28年2月期第3四半期 967百万円 27年2月期 1,063百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年2月期	—	0.00	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	14,848	3.8	200	21.9	253	△0.3	78	85.4	29.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年2月期3Q	2,660,900 株	27年2月期	2,660,900 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年2月期3Q	82 株	27年2月期	— 株
----------	------	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年2月期3Q	2,660,831 株	27年2月期3Q	2,660,900 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績等の見通しは、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと異なることがあります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融政策、財政政策を背景に一部大手企業を中心に企業収益の向上や雇用情勢の改善等が見られ、緩やかな景気回復の兆しがあったものの、中国をはじめとする海外経済の減速リスクの影響による景気の下振れが懸念されるなど、依然として、不透明な状況が続いております。

外食産業においては、食材価格の高騰、人材確保の競争激化、また、食の安全に対する社会的な関心の高まりに加え、消費税増税後の消費マインドの影響からも、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループは、既存店のブラッシュアップに加えて、直営店及びFC店による新規出店を積極的に推進してまいりました。当第3四半期連結累計期間におきましては、カジュアルレストラングループの既存店が引き続き好調に推移したものの、XEXグループの旗艦店の改装およびカジュアル店舗の開業コストを計上したこと等により、売上高は11,009百万円（前年同期比4.2%増加）、営業利益は32百万円（同54.2%減少）、経常利益は65百万円（同54.6%減少）となりました。なお、店舗閉鎖損失18百万円、減損損失69百万円、法人税等調整額42百万円の計上等により、四半期純損失は93百万円（前年同期は四半期純利益28百万円）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの状況は次のとおりとなっております。

①XEXグループ

「XEX」をはじめとする高級レストラン事業であるXEXグループにつきましては、既存店舗のブラッシュアップの一環として、平成27年9月に旗艦店「XEX ATAGO GREEN HILLS」の全面改装を行い、改装コストを計上したことに加え、同年11月に直営店「尾前 XEX」を「Atelier 森本 XEX」に店名変更し、リニューアル・オープンしました。また、平成27年11月に直営店「The Kitchen Salvatore Cuomo SHANGHAI」を閉店しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の同グループの売上高は3,557百万円（前年同期比3.1%減少）、営業利益は36百万円（同57.8%減少）となりました。なお、店舗数は直営店10店舗、FC店2店舗となりました。

②カジュアルレストラングループ

カジュアルレストラングループについては、既存店の販売強化に加え、新規店舗の出店を推進してまいりました。直営店では平成27年3月に「SALVATORE CUOMO & BAR 浅草」、同年10月に「G7 CRAFT BEER HIGHBALL」、同年11月に「PIZZA SALVATORE CUOMO ららぼーとTOKYO-BAY」を出店いたしました。また、同年8月に「Crystal Jade Shanghai Garden たまプラーザ」を閉店いたしました。FC店では平成27年7月に「SALVATORE CUOMO & BAR 千里中央」、「PASTA & PIZZA Salvatore Cuomo イオンモール広島府中」及び「PIZZA SALVATORE CUOMO 三井アウトレットパーク北陸小矢部」、同年8月に「SALVATORE CUOMO & BAR 千葉」、同年9月に「SALVATORE CUOMO & BAR 金沢片町」、同年10月に「PASTA & PIZZA Salvatore Cuomo ららぼーと海老名」を出店いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の同グループの売上高は7,445百万円（前年同期比8.1%増加）、営業利益は793百万円（同2.8%増加）となりました。また、店舗数は直営店42店舗、FC店40店舗となりました。

③その他

その他は、食料品等の卸売、小売事業及び不動産賃貸事業等により構成されております。当第3四半期連結累計期間の同グループの売上高は5百万円（前年同期比2.8%増加）、営業利益は0百万円（前年同期は営業損失14百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,211百万円となり、前連結会計年度末に比べ142百万円増加いたしました。これは主として、現金及び預金の増加98百万円、売掛金の増加90百万円、繰延税金資産の減少51百万円等によるものです。固定資産は3,156百万円となり、前連結会計年度末に比べ99百万円増加いたしました。これは主として、建物及び構築物の増加80百万円、のれんの減少32百万円等によるものです。

この結果、総資産は5,367百万円となり、前連結会計年度末に比べ241百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,808百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円増加いたしました。これは主として、買掛金の増加194百万円、短期借入金の減少199百万円、未払金の増加164百万円、未払法人税等の減少30百万円等によるものです。固定負債は1,588百万円となり、前連結会計年度末に比べ296百万円増加いたしました。これは主として、長期借入金の増加311百万円等によるものです。

この結果、負債合計は4,397百万円となり、前連結会計年度末に比べ342百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は970百万円となり、前連結会計年度末に比べ100百万円減少いたしました。これは主として、四半期純損失の計上93百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は18.0%（前連結会計年度末は20.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年10月13日に公表いたしました平成28年2月期通期連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	875,906	974,754
売掛金	639,100	729,693
原材料及び貯蔵品	254,743	262,437
繰延税金資産	93,525	42,127
その他	210,436	208,392
貸倒引当金	△5,143	△5,928
流動資産合計	2,068,569	2,211,476
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,865,888	1,946,139
その他(純額)	304,996	355,509
有形固定資産合計	2,170,885	2,301,648
無形固定資産		
のれん	224,844	192,723
その他	52,652	50,283
無形固定資産合計	277,496	243,007
投資その他の資産		
敷金及び保証金	599,028	604,580
その他	26,865	23,775
貸倒引当金	△17,221	△16,904
投資その他の資産合計	608,672	611,451
固定資産合計	3,057,055	3,156,107
資産合計	5,125,624	5,367,584
負債の部		
流動負債		
買掛金	678,196	872,605
短期借入金	906,776	706,900
未払金	726,549	891,051
未払法人税等	41,256	10,890
ポイント引当金	17,759	27,190
株主優待引当金	45,882	36,569
その他	345,515	263,355
流動負債合計	2,761,936	2,808,563
固定負債		
長期借入金	604,608	915,609
繰延税金負債	17,674	8,569
資産除去債務	451,784	467,719

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
その他	218,289	196,564
固定負債合計	1,292,357	1,588,462
負債合計	4,054,293	4,397,025
純資産の部		
株主資本		
資本金	830,375	830,375
資本剰余金	898,683	898,683
利益剰余金	△474,057	△567,536
自己株式	—	△189
株主資本合計	1,255,000	1,161,333
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52	93
為替換算調整勘定	△191,459	△194,288
その他の包括利益累計額合計	△191,406	△194,194
少数株主持分	7,736	3,419
純資産合計	1,071,331	970,558
負債純資産合計	5,125,624	5,367,584

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)
売上高	10,563,469	11,009,179
売上原価	8,952,179	9,318,492
売上総利益	1,611,290	1,690,687
販売費及び一般管理費	1,541,079	1,658,574
営業利益	70,210	32,112
営業外収益		
受取利息	350	274
協賛金収入	40,026	41,737
為替差益	40,458	4,087
その他	28,598	14,840
営業外収益合計	109,434	60,940
営業外費用		
支払利息	32,370	24,193
支払手数料	-	2,030
その他	3,296	1,490
営業外費用合計	35,666	27,714
経常利益	143,978	65,338
特別利益		
固定資産売却益	863	104
特別利益合計	863	104
特別損失		
固定資産除却損	2,545	746
減損損失	12,341	69,173
店舗閉鎖損失	1,414	18,499
特別損失合計	16,300	88,418
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	128,541	△22,974
法人税、住民税及び事業税	31,761	32,370
法人税等調整額	68,545	42,098
法人税等合計	100,306	74,468
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	28,235	△97,443
少数株主損失(△)	△721	△3,965
四半期純利益又は四半期純損失(△)	28,957	△93,478

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	28,235	△97,443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31	41
為替換算調整勘定	△30,912	△3,180
その他の包括利益合計	△30,881	△3,139
四半期包括利益	△2,646	△100,582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,272	△96,265
少数株主に係る四半期包括利益	△373	△4,317

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	XEX グループ	カジュアル レストラン グループ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,671,396	6,886,634	10,558,030	5,438	10,563,469	—	10,563,469
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	31	31	239	270	△270	—
計	3,671,396	6,886,665	10,558,061	5,678	10,563,739	△270	10,563,469
セグメント利益 又は損失(△)	85,960	771,277	857,238	△14,711	842,527	△772,316	70,210

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、食料品等の卸売、小売事業及び不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△772,316千円には、セグメント間取引消去額752千円、各セグメントに配分していない全社費用△773,068千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

金額的重要性が低いため、記載を省略しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	XEX グループ	カジュアル レストラン グループ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,557,754	7,445,834	11,003,588	5,591	11,009,179	—	11,009,179
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	216,517	216,517	△216,517	—
計	3,557,754	7,445,834	11,003,588	222,109	11,225,697	△216,517	11,009,179
セグメント利益 又は損失(△)	36,279	793,024	829,304	49	829,354	△797,241	32,112

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、食料品等の卸売、小売事業及び不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△797,241千円には、セグメント間取引消去額1,722千円、各セグメントに配分していない全社費用△798,963千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間に、「XEXグループ」セグメントにおいて69,173千円の減損損失を計上しておりません。

(重要な後発事象)

ストック・オプション（新株予約権）の発行について

当社は平成27年12月16日開催の取締役会において決議いたしましたストック・オプション（新株予約権）に関し、未定となっております項目について確定し、平成28年1月6日に発行いたしました。

内容につきましては、平成27年12月16日に別途開示いたしました「募集新株予約権（有償ストック・オプション）の発行に関するお知らせ」並びに「ストック・オプション（新株予約権）の発行に関するお知らせ」及び平成28年1月6日に別途開示いたしました「募集新株予約権（有償ストック・オプション）の発行内容確定に関するお知らせ」及び「ストック・オプション（新株予約権）の発行内容確定に関するお知らせ」をご参照ください。